

事務事業評価シート

評価対象年度 平成 19 年度

【事務事業の基本的事項】

事 務 事 業 名	駐車場管理運営費					
担 当 課 係 名	観 光 課		観 光 施 設 係		作成者	草 薨 正 勝
総 合 計 画 で の 位 置 づ け	施策の大綱	歴史と自然が織り成す交流拠点のまち				総合計画の ページ
	基本計画	観光誘客体制の整備と観光資源の掘り起こし				
	主要施策	観光客受入態勢の整備				29
予 算 費 目	一 般 会 計		7 款 商 工 費	1 項 商 工 費	3 目	観 光 費
事 業 期 間	平成 年度 ~ 平成 年度			新規 / 継続の区分		
性 質 区 分	☐ 市民サービス ☐ 公共事業 ☒ 施設維持管理 ☐ 補助金 ☐ 内部管理					
根 拠 法 令 等						
事 務 区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務					
運 営 方 法	☒ 直 営 ☐ 直営（一部民間委託） ☐ 民間委託(全部) ☐ 補 助					

【事務事業の実施内容】

事業の対象 （誰のため・何を）	仙北市に来られる観光客のために。 観光産業に携わる市民のために。
事業の目的・意図 （どういう状態にしたいのか）	観光客を増加させ、観光産業の発展を図る。
事業の内容 （どのような業務、活動を行うのか）	駐車場の維持管理業務を実施する。料金徴収及び管理員雇用する。 案内看板設置、繁忙期仮設トイレ設置・清掃業務実施する。

【事務事業の推移】

（単位：千円）

項目		単位	18年度実績	19年度実績	年度実績
効果	活動指標	駐車場営業日数	日	244	244
		臨時駐車場営業日数（4箇所延べ日数）	日		146
	成果指標	駐車場利用台数	台	48,426	40,433
		臨時駐車場利用台数	台	0	34,767
投下コスト	項目		総事業費	18年度決算額	19年度決算額
	事業費（人件費を除く）(A)			15,192	18,343
	財源内訳	国庫支出金			
		県支出金			
		地方債			
		その他		15,192	18,343
		一般財源		0	0
	人件費 (B)		—	1,335	1,453
		職員数	—	0.2	0.2
		職員平均人件費	—	7,853	8,071
	(A) + (B) 投下コスト		—	16,527	19,796
単位コスト	活動指標1単位当たりコスト(円)		—	67,734	81,131
			—		135,589
市民1人当たりのコスト(円)		—	518	631	

【事務事業の今までの成果】

仙北市に来られる観光客のために駐車場（4月～11月）を確保しているので、車で来られる方及び観光バスツアーにも組み込まれ仙北市を訪れる観光客がここまで増えた。

【事務事業を取巻く環境】

国・県・他自治体の動向	ビジットキャンペーンや観光庁の設置など観光に対する積極的な姿勢が出てきている。
事業に対する市民の意見 （事業に対する期待、要望、苦情等）	駐車場を確保することにより、違法駐車・迷惑駐車・道路の渋滞が少なくなった。

【一次評価】

判 定	事 業 の 方 向 性		判 定 に 至 っ た 理 由
A	A	現状のまま継続（実施）	仙北市を訪れる観光客のために継続的に確保する必要があり、A判定と判断した。
	B	見直しの上で継続（実施）	
	C	大幅な見直しの上で継続（実施）	
	D	休止・廃止（統合を含む）を検討する事業	

一次評価の判定がB～Dのときは、下記に必ず記入すること。

【具体的な今後の取組内容（改善の方向性、対象、意図、手段等について記載すること。）

【二次評価】

判 定	判 定 に 至 っ た 理 由
A	観光シーズンの渋滞緩和、観光客の受入体制の充実には、引き続き必要な事業と考える。

一次評価診断図

